

3/21 玉丘古墳石棺の全容が明らかに



▲長さ約3m、幅約1.6mの底石、ふた石と長短の側石の一部が現存。

玉丘史跡公園内にある玉丘古墳の石棺を84年ぶりに調査し、全国で5番目の大きさと整った美しさを持った長持形石棺であることを再確認しました。

玉丘古墳は4世紀末頃に造られ、播磨地域で大きな権力を持った首長の墓と考えられています。

今回の調査成果は、古墳や石棺の保存整備計画の資料として役立てていきます。

3/24 森本瑞歩さんにさわやか市民賞



▲表彰状と盾を受け取った森本さん。

加西市は、スポーツの分野で優れた成績を収めた森本瑞歩さん（姫路聴覚特別支援学校中学部2年・田原町）に「さわやか市民賞」を贈呈しました。

森本さんは、昨年11月に行われた「第14回全国障害者スポーツ大会」陸上競技の女子聴覚障害の部で、800mと1500mともに3位入賞をしました。森本さんは「兩種目で3位になれてうれしい」と話していました。

タウントピックス

3/24 加西市応援ソングが完成



▲多くの方に曲を聴いてほしいと長嶋さん（左）、青蓮さん。

モデルやテレビなどで活躍する長嶋李菜さん（北海道）とイベント司会者などを務める青蓮流華さん（東京都）が、市役所で加西市応援ソングを披露しました。

曲は、播磨国風土記の「根日女伝説」を題材にしたオリジナルのラブソングです。5月5日（火・祝）に玉丘史跡公園である「加西市播磨国風土記1300年祭」でも披露されます。

3/27 パートナーや友との素敵な出会いを



▲会話を弾ませ、いちごを摘む参加者。

60歳以上の方の出会いや人生を豊かにする友を見つける「伴活（ともかつ）」が行われました。

加西や小野などから参加のあった12人（男7人、女5人）は、市内のいちご園でいちごを摘んだり、北条鉄道の列車の旅を楽しんだりして会話を弾ませました。

伴活は定期的に行われています。参加希望者は市婚活サポーター登録の婚サがまで（☎090-1964-0923）

ふるさと加西は風土記1300年

事業の取り組み等を紹介



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト



かさい子育て NAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



4/1 山下奉治さんが消防団長に就任



▲任命書を受け取る山下さん。

山下奉治団長（窪田町）は、昭和62年入団から消防活動に従事。平成21年から6年間、副団長を務められ、4月から団長に就任されました。

山下団長は、「近年、発生した大災害において消防団の重要性が見直されています。消防団員1,411人の長として市民の皆さまの期待に沿えるよう、団活動のさらなる充実強化に努めます」と、誓われました。

4/5 豪華な屋台「北条節句まつり」



▲「ヨイヤサー、ヨイヤサー」の掛け声で境内を練り歩く屋台。

播州路に春を告げる「北条節句まつり」が、北条町北条の住吉神社などで行われました。

金銀華麗な鷲・海老・獅子の彫金技術、純白や黄金色の伊達網など、ひとつひとつが一級の芸術品で飾られた化粧屋台13台が祭りを盛り上げました。

また、龍王舞や浦安舞などが奉納され、多くの人で賑わいました。

まちの出来事

4/14 北条高アフタースクールゼミが開講



▲英語の講義を受ける3年生58人。

北条高校の活性化を目的として北条高校活性化協議会（市、商工会議所、北条高校PTA、北条高校同窓会、連合PTA）が実施する「北条高校アフタースクールゼミ」が開講しました。学校法人河合塾の講師が、同校の希望者に、英語と数学の講義を対面型で行います。

三宅里彩さん（3年）は「センター試験を解くためのポイントがわかり勉強になった」と話していました。

4/15 トマトの甘さにびっくり！



▲丁寧にトマトを収穫する九会小学校の児童。

九会・富合・宇仁小学校の3年生が、校区内にあるトマト農園を訪れました。

農家からトマトの品種や収穫するまでの過程を教わった児童は、真っ赤に熟した新鮮なトマトを収穫し、試食しました。九会小学校の板井千歩さんは「自分で採ったトマトは甘くておいしかった。トマトが苦手だったけれど、好きになった」と話していました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちナビ」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信

